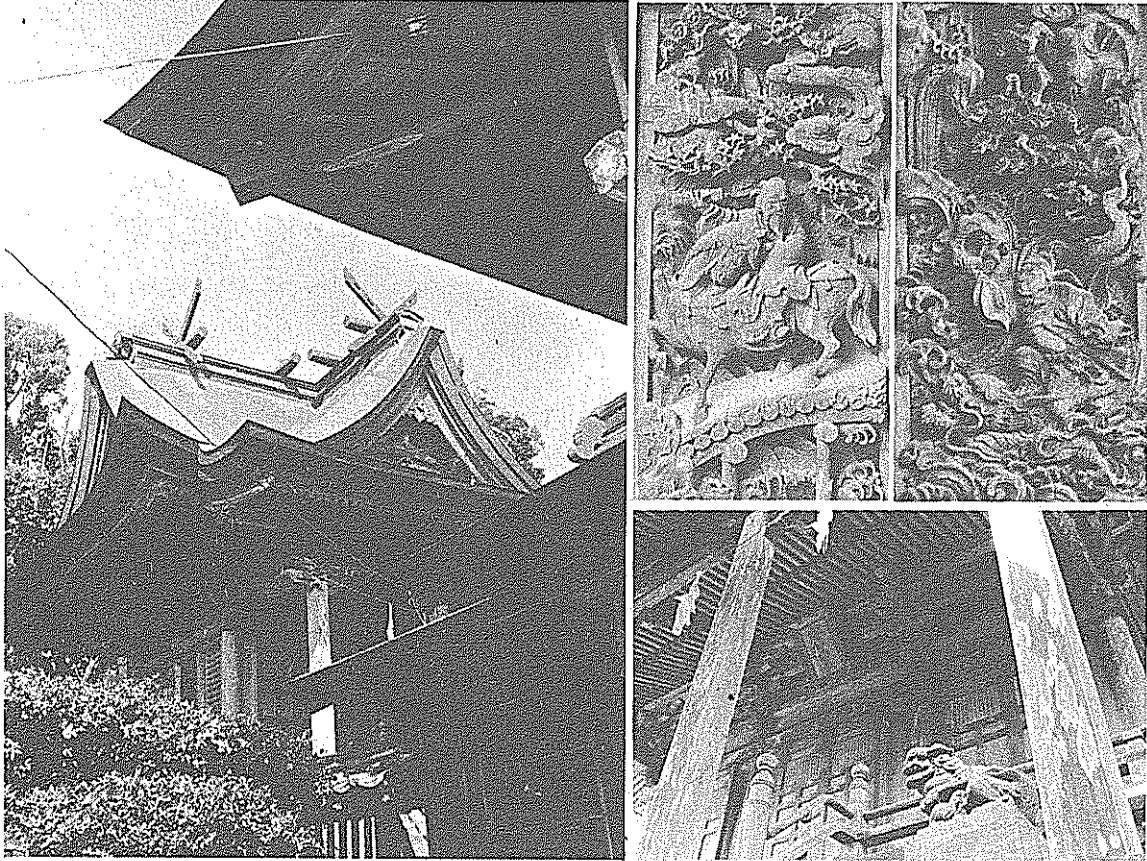


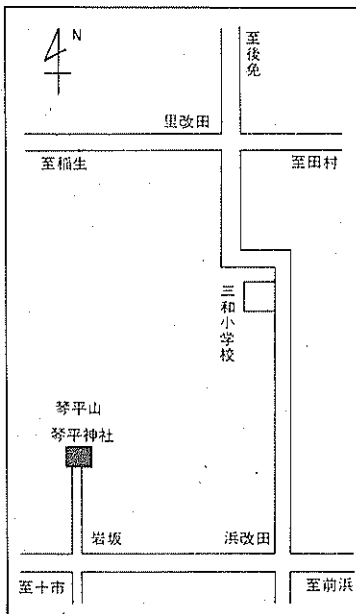
史跡・文化財めぐり⑦（琴平神社）



里改田の琴平山上にあり、大物主命と崇徳天皇をまつてある。これは天智天皇が、五穀の豊作と国民の幸福を願って、黒崎の宮をおまつりしたのがはじまりだといわれる。しかし天武天皇の白鳳13年(685)の大地震で、現在のところに移されたという。

本殿、拝殿、絵馬堂、神庫など壮麗である。境内はひろく、四方の眺めがよくて、観光地としての将来性もある。

いたるところにほどこされた彫物は島村三四郎の作とあってなかなかすばらしいものである。



広報 **なんこく**

11 / 15 1975 No.207
編集・発行／南国市広報委員会

組織市議会

議長に橋本一二三氏

副議長は徳橋一郎氏

第百十七回の臨時市議会は十一月五日開かれ、新議長に橋本一二三氏、副議長徳橋一郎氏を決めたあと、各常任委員会、議会運営委員会の委員を決めた。

また、監査委員の選任、一般会計補正予算の承認などもあったが、新人の大幅な進出もあって、新鮮なムードがいつぱいだった。

また、議長の任期は四年になっていますが、今までの慣例で二年とし、再選をさまたげないことを申し合わせて投票の結果、圧倒的多数で橋本一二三議員を議長に選びました。

【議長選挙の結果】

◎橋本一二三 二十六票
今井 茂子 三票

圧倒的多数で 新議長を選出

こんどの臨時市議会は、去る十月十二日に市議会議員の選挙が行われ、新しく選ばれた三十人による初めての議会で、新人十二人の議員も緊張した面持ちで出席。○番、△議員と呼ぶ声に「ハイッ」と元気よく応えるなど新鮮な議会ムードがいつぱいでした。

まず、最年長の沢村武一議員を仮議長に議長選挙が行われました。新市議会は革新系議員の進出などもあって、「多数会派から議長、革新から副議長」という革新議員団の要請も出されましたが意見がまとまらず、無記名投票をすることと賛成多数で決めました。

橋本新議長は今回で五期目のベテラン議員。副議長や常任委員長の経歴もあり、保守系議員団の会長をつとめたことなどもあって、はやくから次期議長の下馬評がいわれていたものです。

新議長に選ばれた橋本議員は、浅学で微力者だが謙虚な気持で議長を受けたい。きわめてきびしい行政のなかで市議会のもつ役割りも大切だ。今後の議会運営、諸問題について各議員の協力をたまわりたい。と、あいさつがありました。

続いて、副議長の選挙に入り、大型新人で前助役の徳橋一郎議員を選びました。



◎徳橋 一郎 二十票
小沢 正澄 七票
竹内 淳輔 二票

橋本議長の横顔

大正十二年生れ、六十二歳。旧稲生村議員、旧香長村議員に連続当選し今回で五期目。この間、総務・建設各常任委員長、副議長を歴任。現住所は稲生。

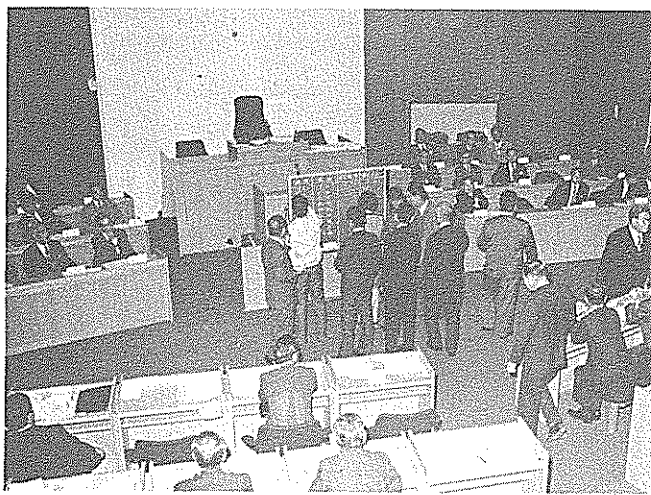


大正七年生れ、五十七歳。瓶岩村農会技手などを経て二十二年から久礼田村書記、助役、村長、後免町助役、南国市農業委員、次長、一時退職して土佐釜油に勤めたあと四十一年から四十八年まで市助役。現住所は久礼田。

各常任委員も 出揃う

各常任委員会、議会運営委員会の委員は、次のとおりです。
(○印は委員長、△印副委員長)
【総務】

新鮮なムードがいつぱい



各常任委員の割り振りも揃いスタートだ(議場で)

今日の話 明日の話

○松本二郎・△浜田健夫・土居菊雄・大谷謙・岡林保・岡崎俊一
橋本一二三・吉村雅男
【建設】
○松岡幸寿・△小沢正澄・堀川和夫・竹内淳輔・島崎秋水・島内正雄・門田益治・橋田信夫
【産業経済】
○平田良広・△浜田一雄・岩原榮喜・橋本直治・有沢実・徳橋一郎・中村寅八

【教育民生】
○沢村武一・△竹田広実・今井茂子・高島邦明・西川誠男・野口幸重・西山道雄
【議会運営】
○吉村雅雄・△島内正雄・岡崎俊一・竹内淳輔・橋本直治・今井茂子・岩原榮喜・野口幸重
【監査委員に
浜田一雄議員

十一月四日で任期満了の監査委員(浜田一雄議員)は、市長職務代理者門田助役から引き継ぎ再任の提案がされ、賛成多数で可決されました。

■組合議員に吉村・浜田氏
南国市、高知市、土佐市、春野町、伊野町など九カ町村で構成し、尿処理場建設を進めている高知中央地区衛生事務組合議会議員選出は、選挙の結果、吉村雅男議員、

浜田健夫議員の両氏に決まりました。

○吉村雅男 十票
○浜田健夫 十票
島崎秋水 八票

■選挙事務費を予算補正
県知事選、南国市長選に伴い、二百七十四万九千円を歳入歳出予算の総額に追加する一般会計補正予算の専決処分報告は、賛成多数で承認されました。

第八回南国市民賞

田島正実さんら 三人の功績を表し

市民賞は、広く一般市民の中から産業、教育、文化、政治、社会労働などの各分野に貢献された功労者や社会のための事業、善行など、かかれた篤行者をあらかじめ市民から候補者として推せん願ひ表彰選考委員会で選考し、その答申を得て表彰者を決めることになっています。

第八回を迎えた今年は、十月十八日、午後一時より表彰選考委員会(浜田健夫委員長)が開かれ、四人の候補者の中から田島正実さんら三人が選考され決定をみました。

今回は特に、候補者四人という少数のため、受賞者数部門にはこだわらず、永年、地域住民のために多方面にわたり尽くされた功績が評価され、三氏が全員一致で決定されました。

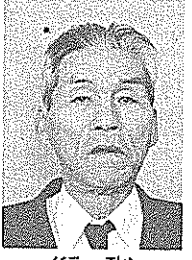
なお、表彰式は、市長空席のため、新市長就任後に行なわれる予定です。



〈一般〉
岡豊町 滝本79歳



〈一般〉
明見 74歳

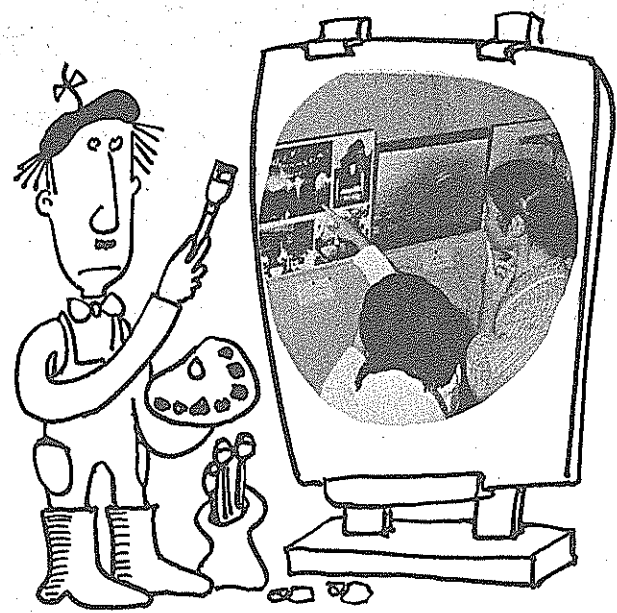


〈行政〉
国分 73歳

□田島正実

□松村治

□竹中英喜



市展

11月30日(日)～12月7日(日)

市民体育館

一般

洋画・工芸・書道
漫画・写真・日本画

児童生徒

図画 (絵画・版画・デザイン)
工作 (工作・彫塑・工芸・立体作品)
習字 (毛筆・条巾・硬筆・ペン字)
写真

市展文化祭

ひとくちメモ

文化祭 “文化祭を通じて人間同士の交流を深め文化のレベル向上と豊かな地域社会をつくろう——。ということで、文化・芸能を愛する人たちが集り、市民運動としてはじめてのものです。

ことしは、その第2回目。新装なった社会福祉センター、大篠公民館で、それぞれ開かれます。

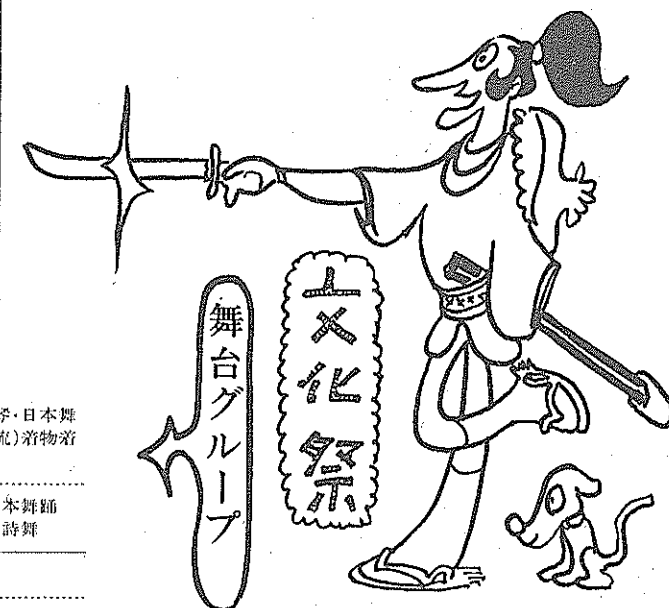
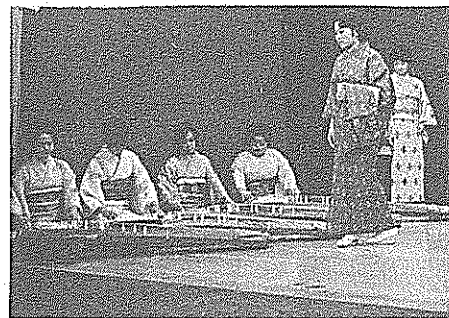
また、日本舞踊や剣詩舞などの舞台のだし物、着物の着付けもあって、なかなか多彩です。年間の会費100円で文化推進協議会の会員になります。くわしくは社会教育課へ。

市展 市が発足してからすぐ、美術を愛する人たちが集まって、手弁当ではじめてのもので、ことしで15回目をむかえます。

第1回目は無審査でしたが、そのあと審査員による審査をして、特選、褒状、入選を選ぶようになりました。また、特選を5回とると“無審査”になる制度があってことしで13人の無審査が誕生しました。

市展の特徴は、漫画の部があることで知られています。このごろは、洋画、書道、写真などのレベルも大変高くなり、特に写真の部は点数も多く入選するものもなかなか“せまき門”になっています。

文化の祭典を家族とて参加を



文化祭

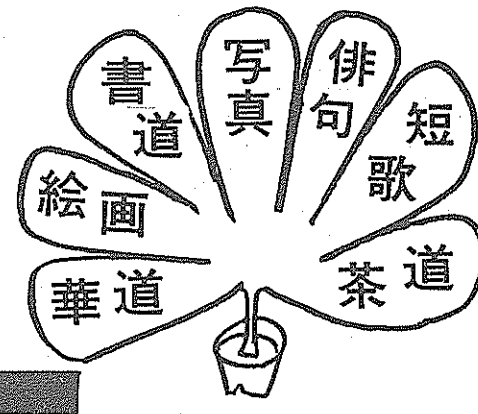
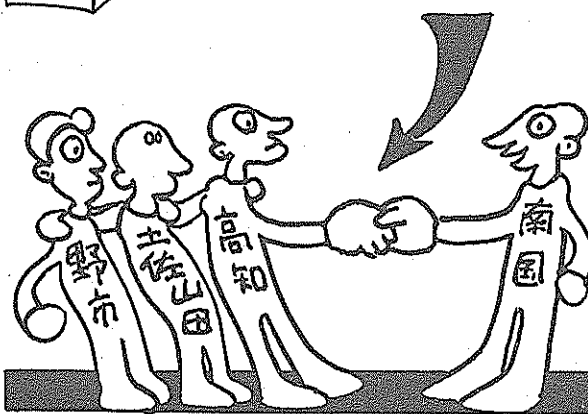
舞台グループ

展示グループ

11月18日(火)～12月2日(火)
社会福祉センター

大篠公民館

11/30	10.00	開会式 コーラス・大正琴・日本舞踊(後免・若柳流)着物着付け
	12.10	
(日)	12.10	大正琴・謡曲・日本舞踊(後免)詩吟・剣詩舞
	16.00	
12/6	12.00	大正琴・日本舞踊(はまれ会・花柳流)箏曲・詩吟・剣詩舞
	16.00	
12/7	10.00	大正琴・日本舞踊(坂東流)箏曲
	12.00	
(日)	12.00	交流会(南国・高知・土佐山田・野市)箏曲・剣詩舞・詩吟・日本舞踊など
	16.00	



母子寡婦貸付金の改正

母子寡婦福祉資金貸付の限度額が次のように改正されました。なお、修学資金については昭和50年4月1日から施行、昭和50年3月31日以前に入学した人については今までどうりとしています。

資金の種類	貸付限度額			
	改正前	改正後		
事業開始	700,000	800,000		
事業継続	350,000	400,000		
修	一般貸付	高等学校	3,000	3,000
		1年～3年	3,500	4,000
		4年	3,000	4,000
		5年	4,000	5,000
		短期大学	6,000	6,000
		大学	7,000	8,000
	特別貸付	高等学校	4,000	4,000
		1年～3年	4,500	5,000
		4年	6,000	6,000
		5年	7,500	8,000
		短期大学	8,000	9,500
		大学	8,000	11,000
就職支度	30,000	40,000		

就学支度	貸付条件	改正前		改正後	
		貸付限度額	返済条件	貸付限度額	返済条件
就学	高等学校又は高等専門学校に入学する場合	自宅から通学する者	15,000	20,000	20,000
		自宅外から通学する者	20,000	30,000	30,000
	大学に入学する場合	自宅から通学する者	20,000	30,000	30,000
		自宅外から通学する者	30,000	40,000	40,000
支度	○修業施設に入所する場合	自宅から通学する者	15,000	20,000	20,000
		自宅外から通学する者	20,000	30,000	30,000
	中学校卒業生	自宅から通学する者	25,000	30,000	30,000
		自宅外から通学する者	30,000	40,000	40,000

原則として、宅地造成や建物を建てることまたはコンクリートプラント、ゴルフ場などを建設することは禁止されています。ただし、農林漁業のための行為など特定のものは許可不要の場合があります。開発許可の申請がなされていないときは、建築確認や農地転用許可が受けられず、また水道の供給も保留されることがありますので、ご注意ください。

なお、くわしくは建築部計課都市計画係または高知県土木部都市建設課へおたずねください。

校庭の使用は 許可を得てから

スポーツに親しむために市内小中学校の校庭を使用する機会が多いと思いますが、次の点に十分気を付けてください。

校庭使用については、学校長または責任者の許可が必要となりますが、最近このまきりを守らず無断で使用している人がいるようです。施設の管理、危険の防止などから、今後は絶対勝手には使用しないようご注意ください。特に小さい子供さんの遊びなどご父兄の方で十分ご注意ください。

税金 働く主婦と税金

奥さんのパートタイムの場合の税金は、収入が七十万円以下であれば所得税の配偶者控除が受けられます。収入に応じて次のように適用が異なりますのでご注意ください。

▼奥さんのパート収入が年間七十万円以下の場合には収入に配偶者控除が受けられず、収入に税金がかかります。

▼パート収入が年間七十万円を超える場合、配偶者控除が受けられないのはもちろん、パート収入に対して所得税がかかります。



あなたも参加を 文化財講座

文化財講座「おらんくの文化財」を語る。が11月4日開られた。この文化財講座は郷土の歴史を知る1つの手かりにするための学習活動として42年から開かれてきた。年1回の文化財めぐりを含め、毎月1回の講座が開かれ、講演や研究発表に活発な質疑応答がなされている。

だれでも参加できますので、文化財に興味のある人は気軽においでください。

今後の日程は次のとおりです。

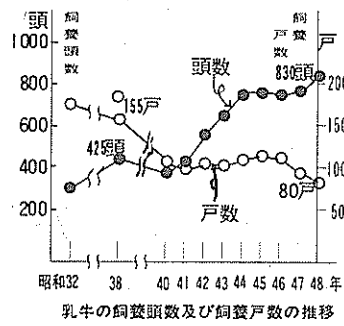
12月9日・野中兼山と林業
1月20日・土佐の民俗芸能について
2月17日・元禄大定目について
3月9日・茶碗雑話

社会教育課

シリーズ⑨ 南国市の農業

飼料自給体制の確立を

乳牛の飼養頭数は現在八百三十頭で窪川町に次いで県下第二位です。次の図のとおり、飼養頭数は十三年間に倍増しましたが、飼養戸数は半減しました。南国市、特に日章地区は水田酪農の発祥地であり、米プラス乳牛という複合経営が多く、飼料は自給、糞尿は土



地還元という理想的な循環が行なわれていたようです。しかし、労働力不足、専作化、そして畜産公害の問題が生じ、近年は酪農専業化の傾向にあります。一戸当りの飼

開発 違反建築に注意

開発許可制度は、良好な環境の街づくりを昭和四十五年につくられました。五年を経過し、制度も軌道に乗り効果を上げてきましたが、まだ一部では違法行為と思われる建築物が建設され、特に市街化調整区域では問題となっています。

開発許可制度について次のようなことにご注意ください。

■市街化調整区域では——
千平方メートル以上の宅地造成やコンクリートプラントまたはゴルフ場を建設するときは、あらかじめ知事の許可を受けなければなりません。このため分譲宅地を購入する際には、開発許可を受けた土地であるかどうか調べてからにしましょう。

■市街化調整区域では——

母子 母子家庭の運動会

母子家庭運動会を十一月三日(日)、午前十一時から岡豊山ハイランド頂上で行ないます。楽しい催しをたくさん計画して、親子で楽しみましょう。

なお、雨天の場合は市役所大会議室で行ないます。

貸付 農業小口資金の貸付

昭和五十年度の農業小口資金を貸付することになりました。これは、同和地区内に住んでいる農業者を対象に、金融機関からの貸付を受けることが困難な人で、農業者の経営に必要な施設、機械、その他の資材を購入するときなどに貸付されるもので昭和四十九年度より実施し、今年度も貸付を実施します。

そのほか、くわしいことのおたずねは農林園芸課まで。

写真 かんば資金写真コンクール

第七回かんば資金写真コンクールの作品を募集しています。

▼テーマ・簡保資金の融資施設を題材とした明るい作品。

▼サイズ・カラーの部はスライド35以上、白黒の部は四ツ切(単写真、組写真いずれも可)。

▼締め切り・昭和五十一年一月十六日まで。作品の受付やおたずねは郵便局の保険窓口まで。

写真 写真教室の開催

写真教室が十一月三十日(日)午後三時から六時まで、市立中央公民館で開かれます。

これは公民館活動の一つとして毎年行なわれているもので、今回は大野英英先生(県展無鑑

日	一般・衛生行事	日	一般・衛生行事
21(金)	インフルエンザ予防接種(3回目)・かかりつけの医療機関で 不燃物の収集・1区~8区、南小籠、北小籠(祈年団地を含む)	29(土)	
22(土)	不燃物の収集(砥岩、上倉)	30(日)	休日在宅医・南国病院(大畑) 4-3137
23(日)	休日在宅医・川村胃腸病院(立田) 4-2707	1(月)	不燃物の収集(十市)
24(月)	不燃物の収集(国府、岩)	2(火)	不燃物の収集(里改田、片山)
25(火)	不燃物の収集(笠ノ川、八幡、小蓮、定林寺、滝本、蒲原)	3(水)	不燃物の収集(浜改田)
26(水)	3歳児検診・1.30~3.00大篠地区公民館 不燃物の収集(中島町、沖、三島、吉田、常通寺島、江村、小籠)	4(木)	不燃物の収集(前浜(下島里、下島浜、久枝を含む))
27(木)	長岡西部乳児検診・1.30~2.30中央福祉館 (2ヵ月~1年) 不燃物の収集(植田、久礼田)	5(金)	不燃物の収集(立田)
28(金)	不燃物の収集(植野、領石)	6(土)	不燃物の収集(田村)
		7(日)	休日在宅医・川田医院(後免) 4-2801
		8(月)	不燃物の収集(物部)
		9(火)	不燃物の収集(稲生)
		10(水)	不燃物の収集(能間、野田口、城陸、朝日町)

10月の交通事故

	件数	死者	傷者
10月の事故	17件	0人	23人
昨年の10月	27件	0人	36人
ことしの累計	205件	5人	289人

交通事故は110番へ

火災と救急

	火災件数	被害額	救急件数
10月の件数	1件	3千円	70件
昨年の10月	2件	12万円	46件
ことしの累計	22件	3,056万円	463件

火災と救急は119番へ